

事務事業評価表（公共施設）

評価対象年度	平成 30 年度
1次評価日（主幹等）	31 年 3 月 31 日
2次評価日（課長等）	31 年 3 月 31 日

1 事業名	湊支所運営事務				コード	161205			
2 担当部課	部等	総務部		課等	湊支所		作成者	古村 寛	
3 事業概要	目的体系	基本目標	総合計画の推進に向けて						
		政 策	総合計画の推進に向けて			施 策	市民総参加のまちづくり		
		予算科目	湊支所運営事務費			業務委託	なし（直営）		
		実施義務	なし（選択的事業）			国県補助	なし		
		設置条例	岡谷市役所支所設置条例						

●事業の内容（D0）

4 施設の概要・設置目的	*対象者（誰のため）、意図（どのような状態にしたいのか）	
施設の概要（簡潔に）	本庁行政サービスの補完的役割を果たす。	
目的	対象者	市民（主に湊地区住民）
	意図	本庁の窓口として、親切・丁寧な対応で、正確かつ迅速に事務処理を行う。

5 施設の管理運営状況

指定管理者	30年度指定管理料	円
施設における通常業務	・市民環境課、税務課、医療保険課、社会福祉課、介護福祉課、水道課をはじめとした行政サービス全般の窓口受付業務。 ・証明等の交付、各種届けの受付、市税及び保険料等の受領、販売及び手続きなど。	
事業の実施内容	<p>（30年度に施設で行った運営事業・自主事業など）</p> <p>【有料利用内訳】・市税等 271件 2,894,900円 ・使用料及び手数料 1,470件 650,102円 ・諸収入等 108件 399,748円 ・特別会計等 250件 1,693,101円 ・介護保険 18件 124,890円 ・交通災害共済 11件 8,400円 ・湊財産区 13件 106,650円</p> <p>【無料利用内訳】・住民異動届出等 20件 ・無料証明 1件 ・軽自動車納税証明 41件</p>	
前年度の課題への対応	窓口業務を事務的に行うことなく、担当各課と連絡を密に取り合い、親切で丁寧な対応に心掛けた。また接遇に関する研修を受講し、スキルアップの向上に努めた。	

6 施設の利用状況

*①は貸館施設のみ対象（ただし年間開設日数は入力）

*②・③はどちらかの欄に記入 *

区 分	28年度	29年度	30年度	31年度(予算)
① 施設稼働率	100.0%	100.0%	100.0%	
年間開設日数（日）	244	244	244	244
1日の開設時間（時間）	9	9	9	9
年間利用可能時間（時間）	2,196	2,196	2,196	2,196
年間利用実績（時間）	2,196	2,196	2,196	
② 年間利用者数（人）	0	0	0	0
有料利用者数				
無料利用者数				
減免措置者数				
③ 年間利用件数（件）	2,592	2,413	2,203	0
有料利用件数	2,545	2,372	2,141	
無料利用件数	47	41	62	
減免措置件数				
④ 1日あたり利用者数、件数	10.6	9.9	9.0	0.0
⑤ 施設利用状況の説明				

7 コストの推移

* この事業にかかる費用（人件費は、1人あたり年間800万円で換算）

[単位：円]

区 分	28年度	29年度	30年度	31年度(予算)
① 直接事業費	3,351,361	1,822,000	1,829,000	1,847,000
経常経費	3,351,361	1,822,000	1,829,000	1,847,000
臨時的経費				
* 臨時的経費の説明				
区 分	28年度	29年度	30年度	31年度(予算)
② 人件費	640,000	4,000,000	4,000,000	4,000,000
正規職員の人数（人）	0.08	0.50	0.50	0.50
③ 合計コスト（①+②）	3,991,361	5,822,000	5,829,000	5,847,000
前年度比		145.9%	100.1%	100.3%
財源	一般財源	5,822,000	5,829,000	5,847,000
内訳	特定財源			
* 特定財源の説明				
④ 施設使用料年間収入額	0	0		
⑤ 年間減免措置額				
⑥ 受益者負担割合	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
⑦ 活動一単位あたりコスト	1,540	2,413	2,646	
前年度比		156.7%	109.7%	
⑧ コストに関する補足説明				

●事業の評価（CHECK）

8 妥当性評価

* 妥当性＝行政がこの事業を行う必要性はあるか。

妥当性

標準

評価項目	はい	いいえ
① 現時点で、税金を投入して積極的に関与すべき重要な分野である。	1	
② 民間（企業、NPO、市民団体等）へ委ねることが難しく、市が行う必要がある。	1	
③ 民間（企業、NPO、市民団体等）が行うサービスと類似・競合していない。	1	
④ 国・県の事業、市が行っている他の事業と類似・重複していない。		0
⑤ この事業の効果は広く市民に還元され、特定者の利益にはなっていない。	1	

9 有効性評価

* 有効性＝施設の利用状況（項目6／住民の満足度）は向上しているか。

有効性

標準

評価項目	はい	いいえ
① この事業が属する施策において、この事業の優先度が高い。	1	
② 社会情勢の変化や市民ニーズを把握し、事業の内容に反映している。	1	
③ この事業の目的を達成する上で、現在の方法が最も効果的で低コストである。	1	
④ 施設の利用者が増加した。1日あたり利用者数、件数 前年度比 91.3%		0
⑤ 施設使用料収入が増加した。施設使用料年間収入額 前年度比 -	1	

●改善の内容（ACTION）

10 具体的な課題と改善

課題	(施設の有効活用、施設サービスの向上、利用状況の向上を図る上で、現在課題になっていること)	
	本庁の出張窓口として、正確さと分かりやすい対応の向上を図る必要がある。	
改善方法	(上記の課題をふまえて31年度以降に実施する、具体的な改善の内容)	
	業務対応マニュアルを随時更新し、正確かつ迅速な対応に心掛ける。 職場研修や各課と連携を密にし、接遇面や専門知識を深める。	
改善開始時期	平成31年4月	

●次年度の計画（PLAN）

11 次年度の方針	継続して実施	12 施策評価による31年度の優先度 *H29年度施策評価表より転記すること	
-----------	--------	---	--

13 大規模修繕の予定			
	予定事業費	円	予定時期
内容			

施設の維持管理コスト計算シート

事業名	161205	湊支所運営事務
-----	--------	---------

1 施設の維持管理にかかる直接事業費 単位：円

項 目	経常経費	臨時的経費	合計	内訳
			0	
			0	
			0	
			0	
			0	
			0	
			0	
			0	
			0	
			0	
			0	
合 計	0	0	0	

2 施設の維持管理にかかる人件費 単位：円

項 目	経常経費	臨時的経費	合計
正規職員の人数			0.00人
合 計	0	0	0円

3 特定収入 単位：円

項 目	経常収入	臨時収入	合計	内訳
			0	
			0	
			0	
			0	
			0	
			0	
合 計	0	0	0	

4 一般財源 単位：円

項 目	経常経費	臨時的経費	合計
合 計	0	0	0

施設の運営コスト計算シート

事業名	161205	湊支所運営事務
-----	--------	---------

1 施設の運営にかかる直接事業費 単位：円

項 目	経常経費	臨時的経費	合計	内訳
共済費	6,531		6,531	
賃金	1,626,575		1,626,575	
需用費	67,645		67,645	
役務費	104,076		104,076	
			0	
			0	
			0	
			0	
			0	
			0	
合 計	1,804,827	0	1,804,827	

2 施設の運営にかかる人件費 単位：円

項 目	経常経費	臨時的経費	合計
正規職員の人数	0.50		0.50人
合 計	4,000,000	0	4,000,000円

3 特定収入 単位：円

項 目	経常収入	臨時収入	合計	内訳
私用電話料	110		110	
			0	
			0	
			0	
			0	
			0	
合 計	110	0	110	

4 一般財源 単位：円

項 目	経常経費	臨時的経費	合計
合 計	5,804,717	0	5,804,717